創造的イルミネーション事業 令和2年度の実験イベントについて(報告)

第 2 2 同政策検討部会

【資料2】

・「ひと・もの・文化の交差(CROSS)」をテーマに、新港中央広場での横浜らしいイルミネーションと周辺施設も参加する光と音の一体演出を組合せた創造的イルミネーションイベントを開催します。

・新たな試みとして、都心臨海部の様々な場所にセンサー付きの光のオブジェ(PORTAL)を設置するとともに、プロジェクター付き自転車とともに街を歩いて巡るプログラムを実施し、街の回遊性を高めます。

1 実施概要

〈名称〉検討中

〈期間〉令和2年11月20日(金)~12月26日(土)

〈体制〉

主催: クリエイティブ・ライト・ヨコハマ実行委員会

共催: 横浜市

〈会場〉



【5分間の特別演出参加予定施設(検討中含む)】

- 1) ナビオス横浜 ○
- ② 横浜ワールドポーターズ ◎●
- ③ JICA 横浜 ◎
- ④ 横浜ハンマーヘッド(新港ふ頭客船ターミナル) ○●
- (5) よこはまコスモワールト・大観覧車コスモクロック 21 〇〇
- ⑥ ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル ◎●
- ⑦ 横浜メディアタワー ◎
- ⑧ 構浜美術館 ◎
- ⑨ みなとみらいグランドセントラルタワー○
- ① コレットマーレ 〇
- ⑪ アパホテル&リゾート横浜ベイタワー ◎
- ⑫ 横浜市庁舎 ◎
- (13) 横浜郵船ビル ●
- ⑪ 神奈川県警察本部庁舎 ◎
- 15 横浜税関 ◎
- ⑥ 横浜マリンタワー ◎
- ⑪ 横浜市開港記念会館 ◎
- ⑧ 神奈川県庁 ◎

◎カラーライトアップ演出

○ライン照明カラー演出

●サーチライト演出

赤字:新規参加予定施設

2 実施内容

※新型コロナウイルス感染防止のための対策を十分に行った上で実施します。

①華やかで横浜らしいイルミネーション(新港中央広場、常時展開、18 時~21 時 5 分)



広場全体を使って、華やかで横浜らしい イルミネーションを面的に装飾

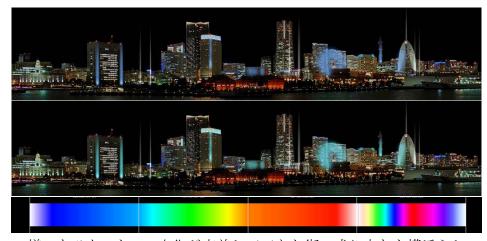


アイキャッチとなる直径 20m と 10m の 半球型の光のオブジェ「CROSS DOME」



横浜らしさを表す6つのキーワードから色を 設定、時間と人の動きに合わせて光の色を変化

②周辺施設も参加した光と音の一体的演出(新港中央広場+周辺施設、特別演出、18時30分~30分毎に5分間計6回)



様々なひと・もの・文化が交差してできた街の成り立ちを横浜らし さと着想。広場で使用する6つの横浜らしさを表現する色群を5分 間に凝縮し交ぜ合わせることで、横浜らしい光に包まれる瞬間を、 起承転結のある音楽とともに演出します。

〈昨年の課題をふまえた主な見直し点〉

- ・より多くの方に特別演出を体験してもらえるよう、頻度を 1 時間毎か ら30分毎に、時間を10分間から5分間に変更
- ・周辺施設の演出を純粋に鑑賞してもらうため WebAR の活用は取りやめ
- ・色の変化を際立たせる演出から、繊細な色使いによる横浜らしさを感 じるストーリー性ある演出に変更
- ・近くに参加施設がなかった場所や常時から光の色を変化させている施 設を中心に参加施設を増やし一体感をさらに向上
- ・視点場を分散せず、新港中央広場と大さん橋の2か所に限定
- ・光源の強いサーチライトを採用するとともに、視点場からの見え方を 考慮した角度設定に留意

③回遊型の参加プログラム(都心臨海部)

〈常時〉PORTAL

- センサー付きの光の オブジェ(PORTAL)を 都心臨海部の様々な 場所に設置
- ・人が通ると光の強さ が変化、通過データ を web 上で可視化



〈週末限定〉SAMPO MAPP

- ・プロジェクター付き自転車 でアート作品を投影しな がら街を歩いて巡る回遊 プログラム
- ・コースを複数設定し、週末 限定で参加者を募集
- 東京藝術大学とも連携し、 投影作品を制作

